

市では、市内中小企業と理化学研究所（理研）発のNPO法人VCADシステム研究会や理研の研究者と連携する「秩父理研発NPO組織との先端技術推進（CRAT）プロジェクト」を発足しました。全国の自治体で初の取り組みとなります。このプロジェクトにより、地域内企業の先端技術の推進を後押しするとともに、付加価値のある新商品の開発や更なる事業の進展を官民連携で目指していきます。

秩父理研発NPO組織との 先端技術推進（CRAT）プロジェクト VCAD 発足式



6月28日の発足式で固い握手を交わすプロジェクト代表の皆さん（左から）理研イノベーションの半田氏、理研研究員の加瀬氏、北堀市長、秩父地域コーディネーターの江田氏、地元企業代表の石川電気/社長の石川氏

「理研」という組織

理研は、国内に9か所、海外に4か所の拠点があり、本部が県内の和光市にあります。国内のみならず海外からも多くの研究者が集まり、3千人以上の職員と研究者が働いている大きな組織です。また、日本で唯一の自然科学の総合研究所として、物理学、工学、化学、数理・情報科学、計算科学、生物学、医学などに及ぶ幅広い分野で研究が進められて、まさに日本の最高峰の研究機関です。

近年では、理研が開発したスーパーコンピュータの「富岳」が世界一の計算速度・能力があるとして、国内外で大きく報道されました。また、百年以上前のビタミンの発見も理研研究者による世界的な功績の一つです。身近なところでは、理研が開発した特許技術を応用し、花王が洗濯用の洗剤として実用化した「アタック」、スズメバチの幼虫の分泌液の効能を発見し、明治が発売したスポーツ飲料の「VAM」も理研が関係した商品となります。

また、中学校の理科で習う「元素周期表」の1-13番目の元素「ニホニウム」も理研研究者が発見したものです。新元素を発見し、その命名権が与えられたのは欧米諸国以外では初めての快挙でした。

これまでの秩父市と理研との関係構築

理研関係者を招いて実施した「特別講演会」には多くの市民、企業の皆さんに参加していただきました。

昨年3月の(株)理研イノベーション(現・(株)理研イノベーション)社長の油谷好浩氏の講演会では、理研の紹介とともに、理研が目指す中小企業との連携についてご講演いただきました。

今年3月に開催したNPO法人VCADシステム研究会の理事長であり、理研研究員の和田智之氏の講演会では、理研と中小企業との連携について、農業から宇宙、水素エネルギーといった幅広い分野における科学技術を基にした産業連携について、事例紹介を交えてご講演いただきました。

今年度も第3弾となる特別講演会を開催する予定です。



CRATプロジェクトでの連携の経緯 (Chichibu Riken Advanced Technology-Project)

秩父市

市内企業がVCADシステム研究会や理研の研究者と恒常的な勉強会や情報交流会でのマッチングの機会を創出し、共同研究、共同開発の成果の実装と事業化が図れる仕組みを作り、中小企業の先端技術分野への進出を促進したい。



両社の意向が
マッチ!

VCADシステム研究会

理研の研究者の研究テーマや研究成果を、大学機関や大企業だけが受けるだけでなく、国内の企業数で99%を占める中小企業との連携する機会を創出することで、社会への実装と実用化の機会につなげていきたい。



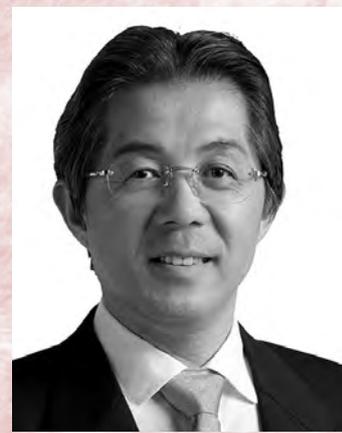
CRATプロジェクトマネジャー
VCADシステム研究会 事務局長
大崎 俊彦 氏

「理化学研究所」と聞いて、皆さんはどんなイメージをお持ちですか。実は、「特定国立研究開発法人」として位置付けられ、日本で唯一の自然科学の総合研究機関であり、国家レベルでさまざまな先端技術分野の研究を進めている機関なのです。設立は大正6年のことですから、百年を超える歴史があります。また、国内外に多くの拠点があり、その本部がなんと県内の和光市にあります。

この最高峰の研究機関である理研と自治体との連携は、私が県議会議員の時代からずっと考えてきたことでした。そこで、市長に就任した令和3年に、理研本部を訪ねさせていただきました。東京

秩父市長 北堀 篤

全国自治体初! 理研NPO組織との連携



市長
コラム

「理化学研究所」と聞いて、皆さんはどんなイメージをお持ちですか。実は、「特定国立研究開発法人」として位置付けられ、日本で唯一の自然科学の総合研究機関であり、国家レベルでさまざまな先端技術分野の研究を進めている機関なのです。設立は大正6年のことですから、百年を超える歴史があります。また、国内外に多くの拠点があり、その本部がなんと県内の和光市にあります。

この最高峰の研究機関である理研と自治体との連携は、私が県議会議員の時代からずっと考えてきたことでした。そこで、市長に就任した令和3年に、理研本部を訪ねさせていただきました。東京

ドーム6個分ともいわれる敷地内の研究施設を案内していただきながら、その広大さもさることながら、驚いたことがありました。全国に約千八百ある自治体の首長の中で、正式な訪問は私が初めてだったのです。そこで、その後も理研との関係を継続するため、昨年と今年、理研の関係者を招いての特別講演会を開催してきました。

そして、いよいよ6月から、地域企業と理研のNPO法人「VCADシステム研究会」が連携する「秩父理研NPO組織との先端技術推進プロジェクト」が発足しました。全国の自治体で初の取り組みとなりますが、理研との関係を継続してきたからこそできたプロジェクトだと思えます。この理研との関係性は、秩父地域の経済振興にも資することとなり、地域の産業界にとっても大いに励みになると考えています。

今後、同研究会や理研が出資して設立した(株)理研イノベーション、理研研究者と地域企業との勉強会や情報交流会を開催し、共同研究や研究開発の成果を事業化するための取り組みへと発展させていきます。近い将来、このプロジェクトを通じて、地域企業の先端技術分野への進出や新製品の開発・事業化につながり、研究所や研究機関の市内誘致への一助にもなればと期待しています。

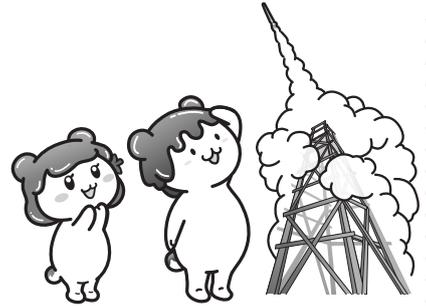
10月13日(日)「龍勢祭」開催!

国の重要無形民俗文化財「秩父吉田の龍勢」が、10月13日(日)、下吉田の椋神社秋の大祭に奉納されます。8時40分から16時15分までの間に28本の龍勢が打ち上げられる予定です。

龍勢祭対策本部では、皆さんが安心して楽しんでいただけるよう安全対策を講じ、危険区域立入規制、交通規制、臨時駐車場設置等を行う予定です(図参照)。大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、秩父鉄道皆野駅から西武観光バスによる龍勢会館行き直通臨時バス(有料)が運行されます。車の方は、臨時駐車場を設置しますのでご利用ください。

☎龍勢祭対策本部事務局(吉田総合支所地域振興課)
☎72-6083



ご寄付ありがとうございました

次の方から、社会福祉のために寄付をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介します。(令和6年7月)

- ▶ 7月4日、埼玉土建一般労働組合 秩父支部(鎗田洋支部長)様から、24,439円
- ▶ 7月22日、ボランティアだんだん(近藤秀樹代表)様から、1,945円



市政情報発信中!ぜひご覧ください



☎(一社)秩父地域おもてなし観光公社
☎26-6260





開催日決定!!
令和7年5月25日(日)

この度、8月7日(水)に行われた(公社)国土緑化推進機構の理事会において、第75回全国植樹祭の開催日が令和7年5月25日(日)に決定しました。

主催者である埼玉県では、今後、第75回全国植樹祭を県全体で盛り上げていくための取り組みが展開されます。現在は、全国植樹祭の



岡山県伊原木知事と埼玉県大野知事(第74回全国植樹祭にて)

画像提供: 埼玉県

シンボルである「木製地球儀」の巡回展示が行われており、県内63市町村を巡回しています。秩父市では令和7年2月14日(金)から2月19日(水)に市役所本庁舎1階にて展示が予定されています。

式典の内容

第75回全国植樹祭の式典は、「プロローグ」「記念式典」「エピローグ」の3部構成で行われます(左表のとおり)。

式典には限られた関係者・招待者(県による公募招待者含む)のみが参加できますが、県内3か所(所沢市、深谷市、久喜市)には「サテライト会場」が設置され、式典のライブ中継や各種イベントが行われます。

秩父市においても、市民の皆さま

区分	演出テーマ・内容
プロローグ	【気づき】人・森・川 つながる彩の国 埼玉県の「人・森・川のつながり」にフォーカスした県民パフォーマンス
記念式典	【約束】ここから未来へ つなげる彩の国 天皇皇后両陛下によるお手植え・お手播き、国土緑化功労者等の各種表彰、大会宣言、大会テーマの表現など
エピローグ	【ハーモニー】誓いと行動 奏でる彩の国 森林を次世代につなぐ誓いを、全国からの参加者と共有し、未来へと向かうフィナーレ

んに式典の様子をご覧いただける企画を実施する予定です。ご期待ください。

今後の市の取り組み

開催日が決定したことを受け、今後市では開催機運の醸成のため主に次の取り組みを行う予定です。

- ・ラッピングバスの運行
- ・街路灯フラッグの掲出
- ・PR看板の作成
- ・横断幕(庁舎、歩道橋3か所、市内の主要な駅)の更新
- ・関連イベントの実施 ほか

また、秩父地域1市4町1村の行政・各関係団体で組織された第75回全国植樹祭秩父地域推進協議会においても、各種広報事業を実施してまいりますので注目ください。

**秩父ミューズパーク
ドローンプレイエリア
閉園のお知らせ**

ドローンプレイエリアについては、今後植樹会場としての整備や植樹祭後の樹木の維持管理が必要になるため、**令和6年9月30日(月)**をもって閉園いたします。これまでご利用いただき、誠にありがとうございました。

☎ 2616867
④ まちづくり公園課

☎ 2212816
④ 全国植樹祭準備室

**捨てている木を商品券に!
「ちちぶ木の駅プロジェクト」**

秩父の山に眠っている間伐材などを「木の駅」に出荷して、地域商品券で買い取ります。
出荷日 10月13日(日)、11月10日(日)、12月8日(日)、令和7年1月12日(日)、2月9日(日)、3月9日(日)の9時~16時
出荷場所 秩父広域森林組合 木材センター内(寺尾2718-1)
買い取り価格 0.5㎡あたり2,000円分、1㎡あたり4,000円分の地域商品券で買い取ります。
申木の駅の説明会に参加する等、プロジェクトの内

容を確認した上で、出荷者申込み書兼登録証に必要事項を記入し、森づくり課へ提出。なお、昨年までに登録がお済みの方は、登録手続きは不要です。

説明会・チェーンソー講習会
安全に作業していただくためにも、奮ってご参加ください。
とき 9月29日(日)9時開始
ところ 秩父広域森林組合 木材センター会議室(寺尾2718-1)
定員 20人(先着順・要申し込み)
参加費 無料
申込締切 9月25日(水)
申・問森づくり課 ☎ 22-2369